

OpenSeiho 等の開発環境の usbLinux を販売します。

既存の Windows 環境を壊すことなく、USB 接続のハードディスクから Linux という OS を起動いたします。Linux は、ウイルスに強く動作速度も速い OS です。USB-HDD を外して起動すれば、今までどおり Windows も使えます。

- OpenSeiho 及び、弊社代表のリポジトリのソースコードは、知識があれば自力で環境構築が可能です。しかし、各モジュールの依存関係など、構築に非常に手間が掛かるのも事実です。そこで、弊社代表のリポジトリのソースコードをコンパイル・実行できる状態まで環境構築済の usbLinux を、開発者向けに販売いたします。

これをお買い上げいただくということは、共同開発者への道のりの近道であろうかと思えます。生活保護システムに限らず、業務ロジックの構築であれば、どのようにも応用可能かと思えます。主に、文系出身のエンジニアに対し、システム寄りのノウハウ習得をスキップして、業務ロジックに専念したい人向けに販売いたします。成果物を公開して頂ければ、可能な限り無償で情報提供または共同開発者間でノウハウを共有したいと考えていますが、最低限の経費を弊社から請求する可能性もあります。

弊社の負担が大きくなるようであれば、その可能性がございますが、メーリングリストを構築できれば弊社からの請求を回避できます。メーリングリストの構築についてノウハウを提供して頂ける共同開発者を熱望いたします。

- Windows XP の操作感とあまり変わらず、Windows 8 等の新しいパソコンに買い換えても、この usbLinux を付け替えて、同じ環境をずっと使い続けられるのが魅力です。動作の遅かった Windows XP 機で快適に動作します。古いパソコンの再生にも役立っています。

■料金

OpenSeiho 開発環境 : 税別 25,000 円 (HDD の容量は 1TB)

1 年間の瑕疵担保責任及び、メールでの問い合わせは何度でも無料とする予定です。

この環境で動作すれば、文系エンジニアにとっては客先への適用は可能とみなしてよい、という判断基準となる開発環境です。

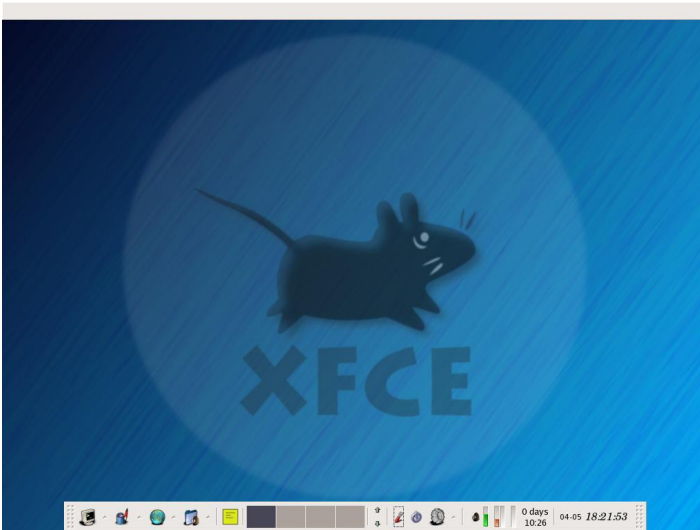
- アフターサポート (東京都内で、メールで解決しない場合のみ)

訪問によるプリンタの設定、ネットワークの設定等のアフターサポートを行います。

1 回の訪問 : 成功報酬 税別 12,000 円

となっております。技術的に可能な範囲で問題解決のご提案をさせていただきます。

- 画面イメージ Windows XP と、使い方は似ています。
※debian-Xfce4 構成の 32bit 版となります。



TCS

TANAKA Computer Service Corp.

株式会社田中コンピューターサービス

本社 〒114-0023

東京都北区滝野川7-45-14

Tel/FAX : 03-3576-7272

代表取締役 田中 秀宗

TANAKA Hidemune

E-Mail : info@tanaka-cs.co.jp

Web : <http://tanaka-cs.co.jp>

- Linux について

Linux は、オープンソースの OS です。オープンソースとは、プログラムの内容が公開されており誰もがチェック可能なことを言います。この仕組みでは、ウイルスを混入させることができません。

その他、共同開発の具体的な方法やライセンスについて 以下に記述致します。

■報酬について

あくまでもオープンソースということで、システム開発費は無償であることを想定しています。画面単位・業務単位で開発を役割分担し、客先に適用をする度に報酬を分配しましょう。

顧客が自治体等、公共の団体であれば、違法な適用はしづらいとの読みが有ります。

無償で利用する代わりにソースコードを公開するか、我々の共同開発者になるかが選択できます。

共同開発者の皆さんには、ソースコードを公開して欲しいのです。それでも、我々と行動を共にする限り適用の度に報酬を分配する形を取りたいと思います。

契約を勝ち取った人、開発し改善する人、新規業務を開拓した人に、売れる度に報酬が渡る形を取りたいのです。権利は、開発した人自身が持つべきです。そして、理系の人にも文系の人にもチャンスは平等に与えられるべきです。

弊社はGitHubのプルリクエストを受け付けないことにします。弊社のフレームワークを有償で提供する道を残しているため、取り分の配分を決めることが困難になるためです。

共同開発者の皆さんには、起業間もなく、業者リストに登録できないうちはJV (Joint Venture) として、弊社と行動を共にして頂けるよう、可能な限り調整いたします。

最初は個人事業主でも構いません。しかし、いずれは独り立ちして頂きます。

■OpenSeiho 生活保護システムに関して、当初、早くても2015年夏までは、収入の見込みはありません。

ただ、分割納品の形で、なるべく早く売上を上げたいとは考えています。だとしても、

契約に漕ぎ着けるまで、道のりは険しい物になることが予想されます。

開発には1年以上を要するでしょう。共同開発者が手分けして、各市役所に営業に回ることになるかと思われま。2000年頃の相場では、比較的小規模な市役所で、全機能30画面程度で1000~1500万円程度でした。

デモンストレーションの現地への同行(関東・東北のみ)、既に弊社で作成したフレームワーク及び弊社作成分業務システムの使用料として、売上の2割のキックバックを、弊社は共同開発者であるあなたに要求します。成功報酬として入金された後で構いません。